

<参考資料>

2021年9月16日 21090

「花王社会起業塾インパクトレポート」をWEBサイトで公開 ～10年間の軌跡と成果をさまざまな角度から分析し、価値を見える化～

花王株式会社(社長・長谷部佳宏)は、2010年より、ビジネスの手法で社会課題の解決をめざす若手社会起業家の育成を支援する「花王社会起業塾」を実施しています。このたび、「花王社会起業塾」では、プログラム10年間の活動を振り返り、この活動が塾生・社会・社員にどのような価値を生み出してきたかを「花王社会起業塾インパクトレポート」としてまとめました。花王がなぜ社会起業家支援を行なうのか、プログラムが社会起業家たちに提供した価値とは何か、卒業した社会起業家が、その後社会にどのようなインパクトを与えているのか。そして、社員が起業塾生と交流する中で、どのような影響を受けたかを、花王の経営視点で考察し、また、卒業生に対するアンケートならびに公開情報、社内交流イベント後のアンケートなどから分析いたしました。

社会課題の解決に向けて企業が果たすべき役割がますます重要になる中で、花王は中期経営計画「K25」のビジョンに“豊かな持続的社會への道を歩む Sustainability as the only path”を掲げています。今回の結果を踏まえ、よりよい社会に向けた変革の担い手として、社会課題へ果敢に挑む若手社会起業家を引き続き育成・支援していき、ここで得られた価値を広げていけるよう、これからも社会起業家とともに、社会課題の解決に努めてまいります。

花王社会起業塾インパクトレポート ～10年間の軌跡と成果を振り返る～

URL: <https://www.kao.com/content/dam/sites/kao/www-kao-com/jp/ja/corporate/sustainability/pdf/impact-report-01.pdf>

発行: 花王株式会社 特定非営利活動法人 ETIC.

執筆・監修: 株式会社 風とつばさ

第1章 花王社会起業塾とは何か？

第2章 社会起業塾の意図とプログラムのユニークネス

第3章 花王社会起業塾はどんな社会起業家を生み出してきたか？

第4章 卒業生の声から考えるプログラムの価値

<コラム>コーディネーターの役割と価値

第5章 花王グループ社員との対話・協働

【総括】～花王社会起業塾がもたらした価値とこれから～



花王インパクトレポート 表紙。
(全52ページ)

本レポートは、5つの章と総括で構成されています。各章のポイントについて、以下の通り、ご紹介いたします。

■第1章 花王社会起業塾とは何か (P4～13)

花王は、2010年から「花王社会起業塾」をスタートし、これまでに32組の若手社会起業家を支援してきました。この章では、まず、「社会起業塾イニシティブ」の歴史と変遷、そして、花王の社会貢献やCSR戦略やサステナビリティ戦略の変遷の中で、どのように「花王社会起業塾」が生まれたかに焦点をあて、花王が社会起業塾を支援した目的について改めて振り返ります。

■第2章 社会起業塾の意図とプログラムのユニークネス (P14~17)

社会起業塾では、育むべき社会起業家を「セクターを越えた多様な人々の力を引き出しながら、課題解決を加速させていく変革の担い手(チェンジ・エージェント)」と位置づけています。この章では、社会起業家を支援する意図や背景と、チェンジ・エージェントとしての社会起業家にフォーカスしたプログラムのユニークネスについてご紹介しています。

■第3章 花王社会起業塾はどんな社会起業家を生み出してきたか (P18~29)

この章では、花王社会起業塾がどのような社会起業家を生み出してきたのか、またその社会起業家が社会にどのようなインパクトを与えているのかを、社会起業塾イニシアティブ全体の卒業生に対するアンケートならびに公開情報のデータ収集をもとに分析し、卒業生6名の実例を交えながら紹介しています。

■第4章 卒業生の声から考えるプログラムの価値 (P30~43)

社会起業塾のプログラムを構成する特に重要な要素を4つに整理し、その4つの要素の有効性について卒業生にアンケートをとった結果いずれも高評価であり、卒業生にとって社会起業塾は、多くの価値をもち、創業期を支援してくれる貴重な場であることがわかりました。この章では、社会起業塾が社会起業家の成長にどのように貢献したのか、卒業生のアンケートから考察します。

■第5章 花王グループ社員との対話・連携 (P44~47)

花王社会起業塾では、毎年、花王独自の取り組みとして、塾生と花王社員との交流の機会をつくっています。社員にとって、社会起業家の熱い思いや情熱に触れ、起業家精神を学ぶ場となったり、さまざまな社会課題を知り、事業創造のヒントの場となることを目的としています。最終章では、社会起業家たちと花王社員の対話や交流が、双方にどのような影響をもたらしてきたか、そして、今後どのような発展の可能性があるかについてご紹介しています。

■【総括】花王社会起業塾がもたらした価値とこれから (P48~52)

総括では、花王社会起業塾が社会にもたらした価値や花王自身にもたらした価値、そして、これからの期待について、このレポートの執筆・監修に携わっていただいた株式会社 風とつばさ 代表取締役の水谷衣里氏に総括していただいています。

<関連資料>

・「花王社会起業塾」(これまでに支援した花王社会起業塾生および活動内容について掲載)

URL: <https://www.kao.com/jp/corporate/sustainability/society/community/entrepreneurship-school/>

<レポートに関するお問い合わせ先>

社会起業塾イニシアティブ事務局 特定非営利活動法人 ETIC. (エティック) 担当: 番野・川島

TEL :050-1743-6743 mail: incu@etic.or.jp